

「クールジャパン官民連携プラットフォーム」主催
クールジャパン・シンポジウム2020開催のご案内

本シンポジウムでは、様々な分野でご活躍されているクールジャパン分野に知見を持つ有識者をお招きして、新型コロナの流行により、デジタル化・オンライン化の進展等、社会様相が大きく変化している中で、クールジャパン関連分野が新型コロナによる厳しい状況を生き抜き、新型コロナ後において再び日本のソフトパワーの強化をもたらす方策について議論を行います。
 クールジャパンにおける今後の取組に役立てていただきたく、皆様のご参加をお待ちしています。

日時	2020年10月22日（木）15:00 - 16:30	
会場	オンライン（参加費無料） ※参加申込をされた方々へ、前日までに視聴用 URL をメールにてお知らせいたします。	
プログラム （予定）	15:00-15:05	開会挨拶 井上 信治 内閣府特命担当大臣（クールジャパン戦略担当）
	15:05-15:25	講演 「SBNR 視線で紡ぐクールジャパン新時代の可能性」 渡邊 賢一（株式会社 XPJP 代表取締役 バリュー・デザイナー）
	15:25-16:25	パネルディスカッション 「新型コロナの影響とそれを受けたクールジャパンの取組の在り方」 モデレーター：田中 茂明 内閣府知的財産戦略推進事務局長 パネリスト：ジャスティン・ポッツ（株式会社ポッツ家プロダクションズ 代表取締役） 杉山 尚美（株式会社ぐるなび 理事 LIVE JAPAN 企画部事業推進副セクション長） 玉置 泰紀（株式会社 KADOKAWA 2021 年室 エグゼクティブプロデューサー・担当部長） 夏野 剛（慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授） 深堀 昂（avatarin 株式会社 代表取締役 CEO） 渡邊 賢一（株式会社 XPJP 代表取締役 バリュー・デザイナー） ※五十音順（敬称略）
	16:25-16:30	閉会
申込方法	視聴をご希望の方は、下記リンク先より必要事項をご入力の上、お申込みください。 https://cima.go.jp/form3/entries ※個人情報については、本シンポジウムの運営目的以外では使用せず、適切に取扱います。	
申込締切	10月19日（月）中 〆切	
問合せ	内閣府 知的財産戦略推進事務局 担当：岩瀬・中村・梅村 TEL 03-3581-4225	



※大臣は公務の都合により出席できない場合があります。

その他登壇者、タイトル等についても、都合により変更になる可能性がありますのでご了承ください。

※登壇者の詳細は別紙をご参照ください。

クールジャパン・シンポジウム 2020
登壇者一覧

<p>開会挨拶</p>	<p>井上 信治 内閣府特命担当大臣（クールジャパン戦略担当）</p> <p>両親・兄弟みな眼科医という医師一家に生まれるも、「国家・社会の病巣を治療したい」と幼い頃よりひとり政治を志す。 東京大学法学部卒業後、旧建設省に入省。外務省出向、英国ケンブリッジ大大学院留学。公募・予備選を経て 2003 年 11 月の衆院選で初当選（現在 6 期目）。2020 年 9 月の第一次管内閣において、国際博覧会担当大臣、内閣府特命担当大臣として、クールジャパン戦略のほか、科学技術・イノベーション、宇宙政策等も担当。 趣味はお祭り、マラソン、温泉巡り。好きな食べ物はラーメン、カレーライス。座右の銘は「初心忘るべからず」。</p>	
<p>講演者</p>	<p>渡邊 賢一 株式会社 XPJP 代表取締役 バリュー・デザイナー</p> <p>学習院大学卒。国際電信電話（現 KDDI）、朝日新聞社に勤務し、米国 USCD、UW に留学。2008 年から 内閣官房 地域活性化統合事務局に勤務後、2010 年に（社）元気ジャパン、2015 年に（株）XPJP を設立し、SBNR（Spiritual But Not Religious）を戦略軸にスポーツ庁武士道ブランディング、福島県サムライブランディング、愛媛県お遍路ブランディング、関西観光本部スピリチュアル関西など、地方自治体と連携した訪日事業やデジタル・マーケティング、映像クリエイティブ戦略を実践。慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究所 研究員。日本ガストロノミー学会プロデューサー。</p>	
<p>パネリスト</p>	<p>ジャスティン・ポッツ 株式会社ポッツ家プロダクションズ 代表取締役</p> <p>シアトル市生まれ。ワシントン州立大学卒業、テンブル大学ジャパンキャンパス大学院修士課程修了。（株）umari に入社をきっかけに食やローカルカルチャーを軸にした地方と都会、地方と海外を繋げるプロジェクトデザインを携わってきた。（株）ポッツ家プロダクションズにて日本各地の Sake Tourism プロジェクトや、地域のガストロノミー・ツーリズムやコミュニケーションを担う人材育成とプログラムデザインも行っている。 数年蔵人としてお酒造りをし、日本酒学講師酒匠、きき酒師の資格を持つ。</p> <p>杉山 尚美 株式会社ぐるなび 理事 LIVE JAPAN 企画部事業推進副セクション長</p> <p>大阪生まれ。2000 年にぐるなび関西入社。営業として約 20,000 店の飲食店と携わる。加盟店営業部門大阪所長、東日本ブロック長を歴任。 飲食店への提案を通じ、経営者の視点を学ぶとともに、日本の食文化の豊かさを実感。2013 年よりインバウンド・海外担当として食におけるインバウンド促進の企画・運営を国内外で取り組む。</p>	 

玉置 泰紀 株式会社 KADOKAWA 2021 年室エグゼクティブプロデューサー・担当部長

元ウォーカー総編集長。日本型 IR ビジネスレポート編集委員。京都市埋蔵文化財研究所理事。大阪府日本万国博覧会記念公園運営審議会会長代行。同志社卒。産経新聞神戸支局・大阪社会部記者（大阪府警本部捜査 1 課担）～福武書店月刊女性誌～角川で編集長 4 誌、総編集長～ 現職。



夏野 剛 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授

早稲田大学卒、東京ガス入社。ペンシルバニア大学経営大学院（ウォートンスクール）卒。ベンチャー企業副社長を経て、NTT ドコモへ。「iモード」、「おサイフケータイ」などの多くのサービスを立ち上げ、ドコモ執行役員を務めた。現在は慶應大学の特別招聘教授のほか、(株) ドワンゴ代表取締役社長、(株) ムービーウォーカー代表取締役会長、KADOKAWA、トランスコスモス等の取締役を兼任。このほか経済産業省の未踏 IT 人材発掘・育成事業の統括プロジェクトマネージャー、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与、内閣官房規制改革推進会議委員も務める。



深堀 昂 avatarin 株式会社 代表取締役 CEO

2008 年に、ANA に入社し、パイロットの緊急時の操作手順などを設計する運航技術業務を担当するかわら、新たなマーケティングモデル「BLUEWING プログラム」を発案、Global Agenda Seminar 2010 Grand Prize 受賞、南カルフォルニア大学 MBA のケーススタディーに選定。2016 年 10 月に XPRIZE 財団主催の次期国際賞金レース設計コンテストに参加し、「ANA AVATAR XPRIZE」のコンセプトをデザイングランプリ受賞。2020 年 4 月に ANA 発スタートアップとして avatarin 株式会社を立ち上げる。



渡邊 賢一 株式会社 XPJP 代表取締役 バリュー・デザイナー

上記参照

モデレーター

田中 茂明 内閣府 知的財産戦略推進事務局長

慶應義塾大学卒、1987 年に通商産業省（現：経済産業省）に入省。ジョンズホプキンス大学高等国際研究大学院修士課程修了。日本貿易振興機構（JETRO）上海センター次長、北東アジア課長、サービス政策課長、製造産業局自動車課長などの役職を経て、内閣官房 日本経済再生総合事務局次長、一億総活躍推進室次長、大臣官房総括審議官などを歴任。



※五十音順（敬称略）